広報

おおねじめ

昭和56年6月号

No.341

発行　肝属郡大根占町役場

町の人口（6月1日現在）

男	4,618
女	5,152
計	9,770

5月1日より24人減

林業研修センター完成

池田地区に建設が進められていた当センターが完成。地区民にさっそく活用されています。

（㊤ 完成した施設　㊨ さっそく開かれた婦人バレー大会　㊦ 調理室）

水源確保が急務

給水量(1日)1千五百トンを超える

町営水道事業

私たちの生活にとって、水はなくてはならない大切なものです。水なしでは、一日として生活できません。人体の約六〇～六五パーセントは水分からできており、もしその三〇～三五パーセントの水が失われると生命に危険を及ぼすといわれています。

（表一）町水道給水戸数等の推移（各年4月1日現在調べ）

区分 / 年度	給水戸数	給水人口	1日当たり給水量	1日1人当たり給水量
	戸	人	m³	ℓ
43	734	3,303	240	72
48	1,236	5,314	606	114
53	1,519	5,468	1,033	189
56	1,584	5,499	1,123	204

1 m³→ドラムカン5本　バケツ1杯→約10リットル

このたいせつな水をみなさんの家庭や学校、病院など、水を利用するあらゆる場所に送り届けるのが水道の役目です。

衛生的な水道

町は、いつでも、きれいで安心して飲める水が必要なだけ利用でき、特に公衆衛生管理を強化するため、昭和四十三年四月、公営企業として水道事業を始めました。

当初、給水人口七千五百人（一人一日平均二百リットル）一日給水量千五百トンを五十五年度目標にスタート、給水戸数等の推移については、別表(一)のとおりです。

神川に水源確保

現在、上ノ宇都水源をたよりに、一日千五百トンの給水ができますが、夏場にかけては家庭用はもちろん、学校、病院など、一気に水を使う量が増えるため水不足は必至となります。このように、夏場の一番水の必要な時期に水が不足するため、新たな水源の確保が迫られています。町としましては、今年度、神川地区に水源地を確保し、五百トンのタンクの建設を予定してしまいます。これが完成しますと、水不足の解消はもちろん、今まで制限を受けていた各学校プールの活用、衛生管理も徹底すると思われます。

水は大切に使おう

生活水準の向上と生活様式の改善が進むにつれて、水の使用量も急速に増加しています。水は限りある資源です。ムダをなくし、上手に合理的に使用しましょう。

oじゃ口のあけしめはしっかりとしましょう。

o洗面、炊事はあらかじめ水をくんでしましょう。

o浴槽の水は、洗車やまき水などに再利用しましょう。

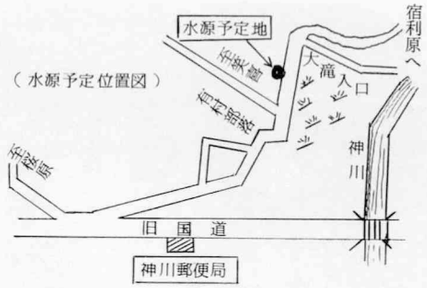
o洗車はバケツを使いましょう。

衛生上の留意点

o浴槽や洗濯機の中に、水道のじゃ口と直結したホースをつけることは避けましょう。逆流して水道を汚染して不衛生になることがあります。

oじゃ口に市販の付属品をつけて使う時は手入れをじゅうぶんにしましょう。

水源予定地（神川大滝入口）



（水源予定位置図）

※おねがい

(一)止水栓、メーター器の移動は早めに水道課へ連絡ください。

(二)止水栓やメーター器の上に物を置かないようにしましょう。

(三)開栓、閉栓は早めに連絡しましょう。

水のはなし　ぼくは雨

ぼくのおうちは、高い空の上の雨ぐもの中にあります。ぼくたち雨のこどもは、地球にでかけるのをとてもたのしみにしています。

地球について、水道の水になったり、おこめやおさいをつくるおてつだいをしたり、また、工場でいろいろな品物をつくるおてつだいをしたりするのです。電気をおこしたり、のりものをうごかしたりするのも、ぼくのおともだちです。みんなはりきって、だいかつやくをするのです。

地球のひとたちにとって、水はなくてはならない、たいせつなものです。水がなければ、生きていくこともできません。地球にある水のほとんどは、しおからい海の水です。だから、ぼくたちはほんとうにだいじな水なのです。

モデル地域指定から一年

どうすれば事故がなくなる　増えつづける交通事故

町は、交通安全町民運動推進協議会を開き、五十五年度の交通安全対策事業についての反省、五十六年度における事業計画などを審議しました。

町は、昨年四月、大根占警察署管内の交通安全対策推進地域指定を受けて以来、町内の交通事故防止運動を推進していますが、事故は減少していません。

交通事故は、運転者はもちろん、歩行者のちょっとした心がけで減少すると思われますが、一人一人の安全運転に対する自覚、交通ルールを守るという意識が、まだまだたりないようです。

町と交通安全協会大根占支部では、大根占警察署の協力をもらいながら、交通安全対策を計画し、その運動を進めてきました。

昨年は、家族ぐるみで交通安全に対する意識を強めてもらおうと、「毎月十日を交通安全家庭の日」と定め、毎朝広報活動を実施し、また「毎月二十日は事故ゼロの日」として広報活動を実施し、事故防止を呼びかけています。

街頭では、自転車、単車の点検と安全運転教育（実技講習）、車の運転者には、シートベルトの着用の呼びかけ、眠気ざまし作戦として、ヤクルト、あめ玉のサービスなど。

また、幼児の交通安全対策として、小学校の新入学児を対象に横断歩導の渡り方や、やさしい交通ルールを指導、

o町内校区別事故発生状況（55年1月～12月）

校区 / 区分	件数	傷者	死者
大根占	19	20	1
神川	7	7	
宿利原	1	1	
池田	2	3	
計	29	31	1

町内事故発生の推移

年別 / 区分	件数	死者	傷者
昭和51年	31	0	50
〃 52 〃	23	0	31
〃 53 〃	20	2	35
〃 54 〃	25	0	30
〃 55 〃	29	1	31
計	128	3	177

はもちろん、本町の事故も増えつづけています。（別表参照）無惨な交通事故をなくすため、町民みんなで交通ルールを勉強し、そして守り、事故防止に努めましょう。

今年度の事故防止対策

①町内各学校区のスクールゾーンの見直し。

②事故多発地点の点検、整備。

③自転車、単車の安全運転指導、実技講習（婦女子、高令者を対象）

④町内各交通安全クラブの交通教室の実施。

⑤交通安全標識の作成。

町内幼稚園、保育園の園児に対する交通教室などを実施。

このように、町民総ぐるみの交通事故撲滅運動を展開しようと、交通安全対策を推進しておりますが、管内の事故

大雨による災害を防止しよう

いよいよ梅雨の季節が近づいてきました。最近、本県で発生した大きな災害としては四年前、九人の死者を出した鹿児島市竜ケ水の地すべり災害があげられます。昨年は、種子島において崖崩れにより お年寄りが亡くなっています。

本町においては、死亡者はないものの、各地で崖崩れなどが発生しています。梅雨期に、このような災害にあわないよう次のことに気をつけましょう。

一、気象情報に十分耳を傾けましょう。

二、大雨の直後は、崖下での作業はやめましょう。

三、水かさの増した川に近づかないようにしましょう。

とくに、学校の行き帰りの子供は、迎えに行くなどして注意しましょう。

火事と救急はあわてず119番へ

火事や救急のときは、あわてず「一一九」をダイヤル。

出動を早く、被害を少くするために必ず守りましょう。

役場や消防署への直接電話通報はやめましょう。

”一一九番のかけ方“

「火事」か「救急」かを告げる。

「火事のとき」建物か山火事か種類をはっきり告げる。

「救急のとき」急病か事故か種類を告げる。

「場所」を告げる。

㊀大根占町○○部落○○商店前など、目標になる建物をはっきりと告げる。

「自分の名前、電話番号」をはっきり告げる。

町民の広場

このページは，町民のみなさんに登場していただきまた自由な意見，要望などを紹介するコーナーとしたいと思います。身近な話題や意見などご紹介ください。
連絡先　（町役場広報係まで）

無償で自動点滅器を取り付け

外燈を見上げるアサキクさん

鳥井戸三区の部落入口に設置されている防犯燈に、同部落出身の中村兼文さん（宮崎市在住）が、自動点滅器を取り付けてくださいました。

この防犯燈は、同部落に住む兼文さんの母アサキクさん（七十九歳）が設置以来、朝夕管理されていましたが、最近管理が思うようにできなくなったため、同氏が帰郷の折、自費で取り付けてくださったものです。

また、アサキクさんは、防犯燈周辺の掃除はもちろん、空地に、四季おりおりの草花を植え、道行く人の目を楽しませておられます。

なつかしい〝かお。カオ。顔〟

関東大根占町人会総会

楽しい話しがはずむ会場

関東一円に在住する郷土出身者百二十余人が参加し、賑やかに開催された関東大根占町人会は、今年で四回目を迎えました。

今年度は、当町人会に永年貢献された人や長寿の人、新成人の人などに記念品を贈り大会を盛り上げました。懇談会では、郷土の白玉醸造さんから寄贈された焼酎をくみかわしながら、歌やおどりが飛び出し、楽しい一日を過すことができました。

これからも、毎年趣向をこらして大会を盛り上げ、多数の参加を呼びかけていこうと役員一同はりきっています。

関東在住の大根占町のみなさん、ぜひこの町人会に参加してください。

関東大根占町人会については、横浜市緑区もみの木台一七の一九、関東大根占町人会事務局、長浜清光、TEL〇四五ー九〇一ー三〇一三へ

※毎年ご寄稿いただきありがとうございます。

ネコとお友だち

みさきちゃん（九カ月）

生まれたときは三千五百グラム。名前の由来を尋ねますと「私が佐多町出身だから、岬からとって主人（雅春さん）が名付けたのかも…。」とのお母さんの推測？が返ってきました。

ネコが大好きで、ヨシヨシと手で撫でては大喜びするそう。最近では、ニンギマンマバイバイなどを覚え、特に嬉しいときは肩をゆするなど、愛嬌も盛んです。

これから先の希望は「健康であってくれれば…。」ということでした。

みさきちゃんは、六月二十一日鹿児島市で開催される乳児コンクールに参加します。

お母さんは
徳永てい子さん（皆倉）

元気です③

仕事いちずに90年

笹原喜右エ門さん（九十歳）
笹原

北の湖ガンバレ、千代の富士ガンバレ、相撲が始まるとテレビに見入っているおじいさん、この時間だけは…と家族みんながチャンネルを譲ってくれる。

現在、孫夫婦とひ孫二人と同居中。

耳が遠いが、視力は抜群！新聞や雑誌など、メガネ無しでスイスイ読めるとか。

楽しみは？の質問に、「若け頃かい、焼酎もタバコもやらじ、仕事ばっかいしっきもした。今は家でゆっくいしながい、相撲どん見っとが楽しかんさ」とおっしゃる元気なやさしいおじいさん。

ひいきの北の湖の優勝でさぞ嬉んでおられることでしょう。

がんばっています新一年生

小学校に入学してまだ２カ月。新１年生は，５月の空にいきおいよく泳ぐ「こいのぼり」に負けまいと，一生懸命頑張っています。
子供の日，母の日を迎え，そして父の日を迎えようとしている新１年生に，感謝と希望に満ちた元気な図画を書いていただきました。

ながいきしてねお父さん
川口由佳ちゃん
（神川小学校）

動物園での思い出
宮内正二くん
（大根占小学校）

お母さんはきれい
小野晶子ちゃん
（大根占小学校）

てんたかくおよぐこいのぼり
浜田さつきちゃん
（池田小学校）

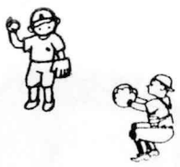
母の日に花をプレゼント
馬込さつきちゃん
（池田小学校）

お父さんいつもありがとう
丸山恵江ちゃん
（神川小学校）

いつもげんきなお母さん
菊谷　孝くん
（宿利原小学校）

鳥浜海岸へ１日遠足
木村浩一くん
（宿利原小学校）

スポーツ



瀬戸山長寿会が優勝

（南部地区老人ゲートボール大会予戦）

町内老人ゲートボール大会（南部地区大会予戦）は、二十七チームが参加、熱戦が展開されました。各チームとも実力をだしきり、接戦につぐ接戦で大会は盛り上がり、どのチームも満足しきったようすでした。

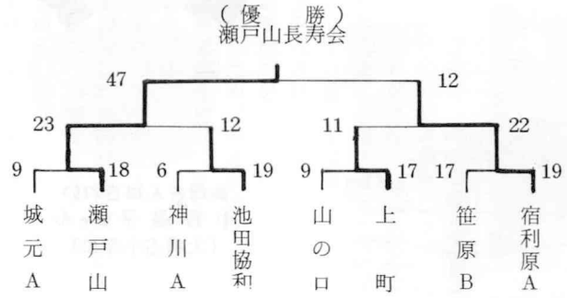
上位四チームは、五月二十八日佐多町で行われた南部地区大会に出場し、瀬戸山長寿会が三位入賞しました。

練習の成果をハッキした瀬戸山長寿会

町内大会成績

優勝　瀬戸山長寿会
二位　宿利原長寿会A
三位　池田協和長寿会
〃　上町長寿会

（決勝トーナメントから）



野球

同好会が優勝

（春季野球大会）

年二回、春と秋に行われている町内の野球大会、ソフトボールの普及により影をひそめた感じですが、今大会には十一チームが参加、熱戦を展開し、本町の伝統ある野球の人気が伺われました。

優勝　大根占同好会
二位　役場
三位　錦江信用組合
〃　大工クラブ

△最優秀選手賞
山中　徹（大根占同好会）

△打撃賞
添田健二（大根占同好会）

△敢闘賞
浜崎明雄（役場）

ソフト

協会設立記念大会

A級（九チーム参加）
優勝　錦江信用A
二位　池田OB

B級（十三チーム参加）
優勝　医師会立病院
二位　電話局

個人賞

△最優秀選手賞
山中　徹（大根占同好会）

△打撃賞
添田健二（大根占同好会）

△敢闘賞
浜崎明雄（役場）

優勝　大根占同好会
二位　役場
三位　錦江信用組合
〃　大工クラブ

おしらせ

山林・原野の開墾に補助金！

町では、農業振興策の一環として、山林、雑地、原野を三十アール以上開墾造成される人に造成費の一部補助をしています。造成予定のある人は、役場経済課へ連絡ください。

※補助金申請の方法と手続き

1. 造成の前に経済課へ連絡し、現地確認をする。
2. 該当する場合は、申請書を提出（現況写真三枚添付）
3. 造成工事着工
4. 完成したら完成写真を添付して実績書類を提出。
5. 完成検査（経済課の担当者）
6. 補助金支給

※注意する点

o造成面積が三十アール以上であること。

o山林、雑地、原野の造成であること。

※次の場合は補助対象となりません。

o現況の確認をせずに造成したもの。

o現在耕作している畑を一枚畑にするための造成。

※補助金の額

o十アール当たり二万円、ただし事業費が十アール当たり十万円を超えた場合に限る。

◎その他、詳しいことについては、役場経済課へおたずねください。

簡易保険の還元融資で町農林道を整備

昭和五十五年度簡易生命保険積立金還元融資で、農林道の改良、舗装工事が次のとおり行われました。

o改良工事（鳥浜線・落河線）
o基幹作業道（鎌ケ迫線）
o地域農政整備事業（フノキ線・横高尾線）
o基幹農道（安水線）
o農道（鳥之巣線・宇都線・白井線）

簡保融資で改良された農道

希望者は教育委員会へ

「文化財の詩」を発刊

町文化財保護審議委員会で町内各地域に広く分布する貴重な文化財のひとつひとつを七、五調の韻文形式にしてまとめ、「文化財の詩」として発刊し、町内各学校、町内外各層に配布することになりました。

大根占町の遠い祖先から伝わり、代々大事にされ受け継がれたこれらの文化財にたいする認識を深めてもらうために、出来れば町内全戸に配布したいのですが部数の関係でそれができません。ただし、ご希望の方があればさしあげますので町教育委員会社会教育課の方に申し出て下さい。

農地の取得・売買の税金対策は農業委員会へ

近年農地の有効利用を進めるため、農地移動適正化あっせん事業が実施されております。農地を売りたい、買いたい、貸したい、借りたい場合は、このあっせん事業を利用しましょう。

（あっせん事業）

o適用される農地及び農家
(一)農業振興地域整備法による農用地指定地域内の農地。
(二)あっせん事業で、農地を取得できる農家は、意欲をもって農業に取り組み、地域の中核的担い手として規模拡大ができる農家。

o優遇措置
(一)土地購入に際し、取得資金が多く借りられる。（個人取得の場合二百万円まで。あっせん取得の場合八百万円まで資金が借りられます。）
(二)売り主には、五百万円の控除があります。

oあっせんが出来ない場合
(一)相手を指定した場合。
(二)農地の所有者と買主、借主との間で、すでに話しが進められている場合。

その他いろいろな要件や特典があります。詳しいことは農業委員会及び農業委員にご相談ください。

七月十七日は農業委員選挙の投票日です

農業委員会委員選挙
選挙期日の告示
七月十日（金）
委員の定数
十　人

投　票　所
大根占地区ー福祉センター
神　川地区ー神川小学校
池　田地区ー池田小学校
宿利原地区ー宿利原小学校

年金相談所を開設

町は、鹿屋社会保険事務所と共催で年金相談所を開設します。国民年金、厚生年金、船員保険についてご相談ください。

o日時　七月八日、午前十時から午後三時まで
o場所　町福祉センター

気をつけよう催眠商法

最近、県内各地で催眠商法により、朝鮮人参や大理石の壺を法外な値段で買わされたという被害が多発しております。

この商法は、病弱な人などに朝鮮人参のエキスを訪問販売し、購入した人を後日展示会と称して招待し、「この壺を買えば幸福になります。幸せが来ます。」などの巧みな言葉で、大理石の壺を法外な値で販売するという悪性の強い商法であり、被害者は年金受給者の老人や未亡人などに集中しています。

このような被害を受けないよう訪問販売については充分気をつけましょう。

多い迷い子の郵便物

郵便局では、届先不明の郵便物の処置に困っておられます。転出、転居の場合は必らず郵便局に届けましょう。特に、異動時期には、迷い子の郵便物が増えます。

転出、転居届の用紙は郵便局の窓口に備えてあります。届を出された場合、向う一年間は、旧住所あて郵便物は、新住所に転送します。

また、小包み郵便物や書留郵便物は転送料が必要となりますので、友人や知人など、なるべく早く新しい住所を連絡しておきましょう。なお、家族の名前を書いた表札や郵便受箱を備えておきましょう。

愛の献血運動

（一家に1冊 献血手帳を備えよう）

献血日　6月26日（金）
場　所　町福祉センター
午前10時～午後3時まで

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

善意の話題

町社協へ

社会福祉事業費にと次の方々から、香典返しにかえ寄付がありました。厚くお礼申し上げ、故人のごめい福を祈ります。（　）は故人

前迫　広（ユキ）　段中野
垣内不二男（エイ）　木　原
鳥越　国雄（正熊）　京　町
遊喜　優（マツ）　瀬戸山
山中　秋夫（重松）　上ノ宇都
鮫島　光夫（五男）　才　原

綿江園へ

鹿児島市在住の坂元盛愛さんから　金一封
東京都在住の岩元定熊さんから　金一封

すずしろの里へ

大崎町の西駿河客三さん、鹿屋市の上口ヒミさん、加世田市のメニッヒ・テヨドルさん、高山町の福岡フクさん、鹿児島市の海田成格さんから　菓子

鹿児島銀行大根占支店から　ジュース
城元の城下道男さん、えのき茶工場から　新茶
大橋下の馬場口三義さん、東串良町の中野エチさん、鹿児島市の太陽の里から　野菜
垂水市の上山三千春さんから　果物

川にゴミや空カンを投げ捨てないようにしましょう。
河川愛護月間　5月21日～6月20日